

我が街 消防団 いちほら



消防団便り vol.13 平成30年秋号

■編集発行/市原市消防団広報担当
市原市国分寺台中央1-1-1

平成30年度 全国統一防火標語

忘れてない？ 財布にスマホに火の確認

平成30年度 分団長・新入団員研修

5月13日(日)に、消防局講堂及び総合防災センターに於いて、今年度の新分団長と新入団員が、規律訓練や普通救命講習を受講し、有事の際に地域防災リーダーとして必要な知識を学びました。



活動紹介

五井支団



五井・若葉・千種・国分寺台・東海地区を管轄としている支団です。

本支団は、市内でも人口が密集している地域であり、団員は地元出身者が多いですが、中には結婚や転居を機に入団されている方も多数おります。

そんな私たちは、普段仕事を持つ傍ら、地域の安心・安全・財産を守るため、また万一の災害に備えるためにも、訓練を繰り返し、技術を磨き、さらに団員同志の絆も磨いています。

市原支団

市原支団では、市原市総合防災センターにおいて消防車両運転技術訓練を行いました。管内の安心・安全を守るため、緊急出動での的確な運転技術の習得と万全の車両対応について、それぞれの場面を想定しながら真剣に訓練しました。



姉崎支団



姉崎支団は、操法訓練や各種災害に対する訓練に、特に力を入れております。

7月に行われた市原市水防訓練では、近年多発している未曾有の災害に備え、地域の方々と共同で水防技術を習得しました。これからも、地域防災の安心・安全のため邁進してまいります。

三和支団

9月2日(日)市西小学校において、三和地区防災訓練が実施されました。水消火器による初期消火訓練とAEDを用いた救命訓練及び、三角巾を用いた止血方法等を地域住民の皆様と共に学びました。



市津支団



市津支団では、災害活動、各種訓練の他に地域の行事にも積極的に参加しています。夏の地区市民まつりでは、花火の打ち上げ場所周辺の警備を行っております。防災訓練では、事前に市津消防署の職員の方から指導を受けた団員が地域の参加者に初期消火訓練等の説明を担当しています。

南総支団

南総支団は、市内で最も広範囲な管轄地域を1支団16個分団、総員257名で活動しており、100町会・23,700名の安心・安全を守っています。

生活形態が進歩・変化するなかで団員確保に苦しみながらも一致団結し、日々活動を重ねています。

また地区防災にだけでなく、各町会と連携した行事にも積極的に参加し、南総地区活性化にも尽力できるように頑張っています。今年度から新しい活動服になり、全団員が新しい気構えを纏い災害対応、地域活性により一層邁進しております。



加茂支団

8月4日(日)に開催された第54回千葉県消防操法大会に出場しました。

地域の皆様をはじめ、多くの方々にご支援をいただき、努力賞を獲得する事ができました。訓練期間中に培った団結力で地域防災に努めてまいります。



予防啓発部

9月2日(日)市原市総合防災訓練の中央会場である市立湿津中学校で、救命講習(AED)指導を行いました。

雨が降るなか、小・中学生や一般の方々にご参加いただき、まずはAEDトレーナーセットに触れて体験してもらいました。

「やってみたい人！」の問いかけには、ほとんどの子供たちが元気に手を挙げ、体験の大切さを実感してもらえたことと思います。

この練習が無駄になることが一番いいのですが、有事の際には一般の方々にためらわずに勇気を出して救命活動をしてもらえるよう、手助けができればと考えております。



団本部あいさつ



日頃から皆様には、消防団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度は、全国各地で自然災害が多発しています。

「自らの地域は自らが守る」という崇高な郷土愛護の精神に基づき、地域住民の安心・安全を守るため、地域防災の要として弛まぬ努力をしております。

消防団員募集

消防団は、地域防災の要として市町村に設置されている特別職の地方公務員です。

入団資格は年齢18歳以上、市原市に居住または、勤務している方であれば、男性でも女性でも入団できます。



●詳細は下記にてWEBページを検索して下さい●

お問い合わせ先 市原市消防局 消防総務課

市原市 消防団 募集



TEL 0436(22)8123